

2024年度（2025年3月期） 通期決算説明会

シチズン時計株式会社
2025年5月13日



2024年度通期業績概要	・ ・ ・ ・ ・	3
2024年度第 4 四半期（1－3 月期）業績概要	・ ・ ・	7
2025年度通期連結業績予想	・ ・ ・ ・ ・	18

2024年度通期業績概要



2024年度通期 増収減益

(単位：億円)	2023年度 通期実績	2024年度 通期実績	前年同期比	
			増減額	増減率
売上高	3,128	3,168	+40	+1.3%
営業利益	250	205	▲ 44	▲17.9%
営業利益率	8.0%	6.5%	-	-
経常利益	308	230	▲ 77	▲25.3%
親会社株主に帰属する 当期純利益	229	238	+9	+4.0%
為替レート	¥144/USD ¥156/EUR	¥153/USD ¥164/EUR		

2024年度通期 連結業績概要

CITIZEN

(単位：億円 / %：営業利益率)

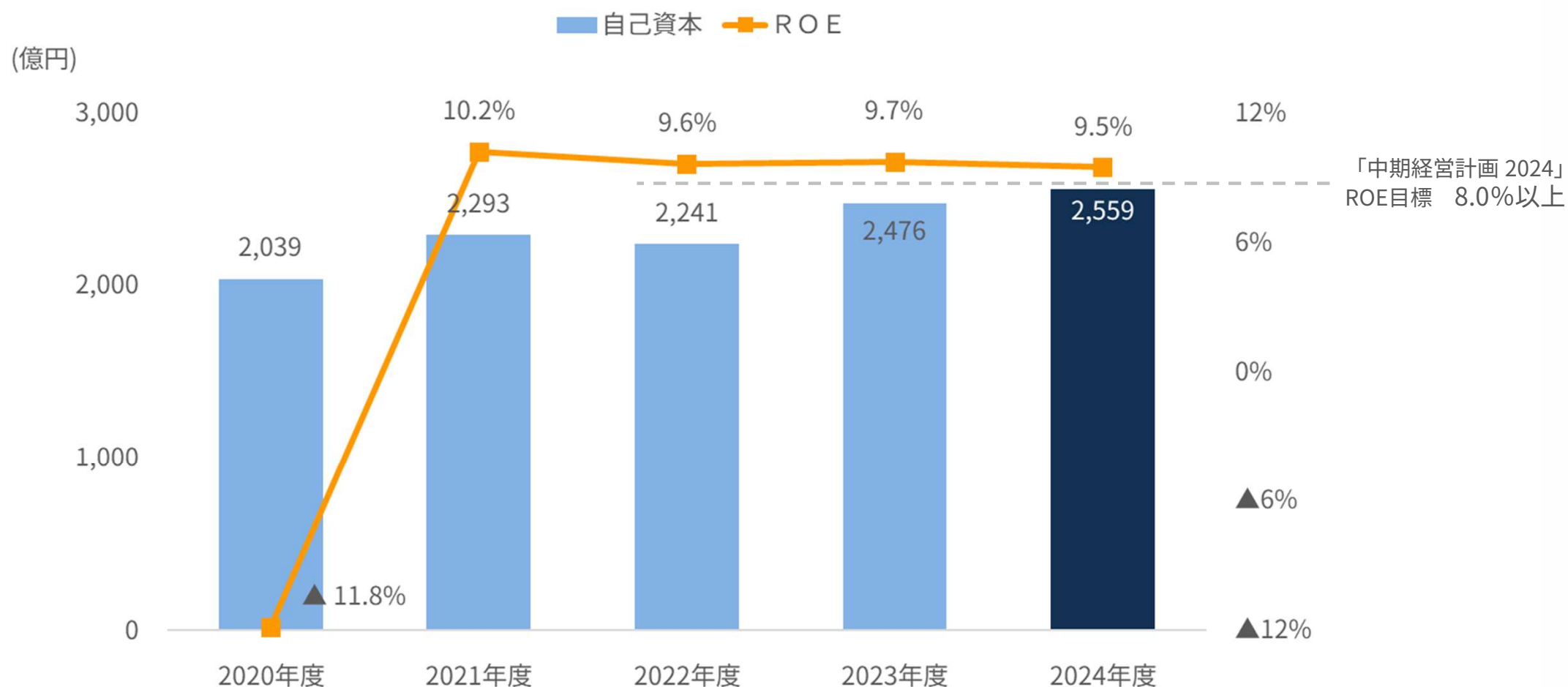
売上高	2023年度	2024年度	前年同期比	
	通期実績	通期実績	増減額	増減率
時計事業	1,662	1,771	+109	+6.6%
工作機械事業	816	743	▲ 73	▲9.0%
デバイス事業	424	404	▲ 20	▲4.8%
電子機器他事業	225	249	+24	+11.0%
合計	3,128	3,168	+40	+1.3%
営業利益				
時計事業	198 (11.9%)	178 (10.1%)	▲ 19	▲9.9%
工作機械事業	90 (11.1%)	56 (7.6%)	▲ 33	▲37.2%
デバイス事業	4 (1.1%)	4 (1.2%)	+ 0	+3.4%
電子機器他事業	15 (7.1%)	27 (11.1%)	+ 11	+73.8%
消去又は全社	▲ 58	▲ 62	▲ 3	-
合計	250 (8.0%)	205 (6.5%)	▲ 44	▲17.9%

セグメント

業績

■ 時計事業	【増収減益】
■ 工作機械事業	【減収減益】
■ デバイス事業	【減収増益】
■ 電子機器他事業	【増収増益】

- 収益性の向上及び自己資本の圧縮により、中期経営計画2024の期間中は、目標の「ROE8.0%以上」を3年連続して達成



※ ROE = "親会社株主に帰属する当期純利益" / "自己資本（期首残高と期末残高の平均値）"

2024年度第4四半期（1－3月期）業績概要



2024年度第4四半期（1-3月）連結業績概要

CITIZEN

第4四半期（1-3月）増収減益

(単位：億円)	2023年度	2024年度	前年同期比	
	4Q(1-3月)実績	4Q(1-3月)実績	増減額	増減率
売上高	739	751	+12	+1.7%
営業利益	16	15	+0	▲5.8%
営業利益率	2.2%	2.1%	-	-
経常利益	33	10	▲22	▲68.9%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	22	16	▲5	▲26.4%
為替レート	¥147/USD ¥160/EUR	¥154/USD ¥161/EUR		

2024年度第4四半期（1-3月）

セグメント別業績推移

CITIZEN

（単位：億円 / %：営業利益率）

	2023年度 4Q(1-3月)実績	2024年度 4Q(1-3月)実績	前年同期比	
売上高			増減額	増減率
時計事業	389	412	+22	+5.7%
工作機械事業	194	183	▲10	▲5.6%
デバイス事業	99	99	+0	+0.2%
電子機器他事業	55	56	+0	+1.4%
合計	739	751	+12	+1.7%
営業利益				
時計事業	14 (3.6%)	20 (5.1%)	+6	+49.1%
工作機械事業	15 (7.8%)	12 (6.9%)	▲2	▲15.9%
デバイス事業	0 (0.3%)	▲1 (▲1.8%)	▲2	-
電子機器他事業	2 (5.1%)	0 (1.2%)	▲2	▲76.1%
消去又は全社	▲15	▲16	▲1	-
合計	16 (2.2%)	15 (2.1%)	+0	▲5.8%

セグメント

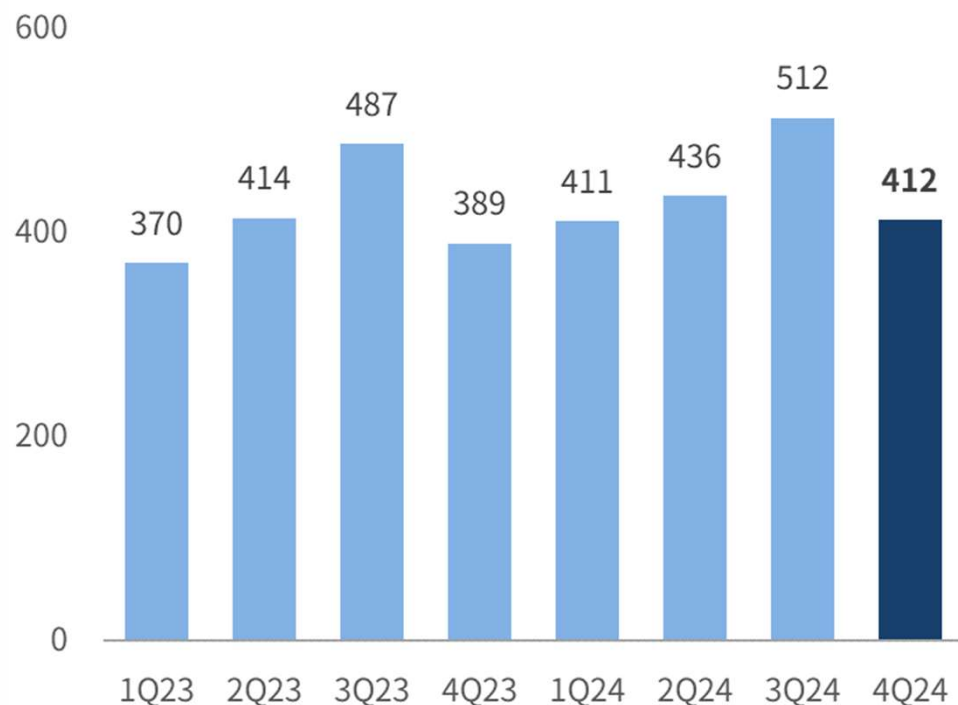
業績

■ 時計事業	【増収増益】
■ 工作機械事業	【減収減益】
■ デバイス事業	【増収減益】
■ 電子機器他事業	【増収減益】

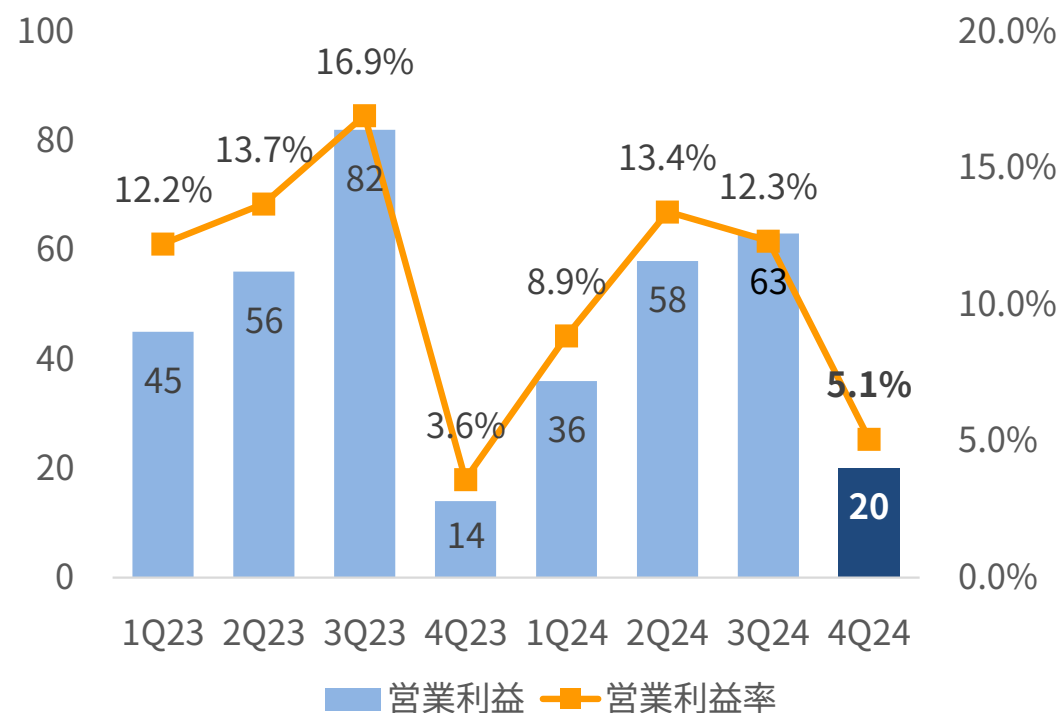
第4四半期（1-3月） 増収増益

- 完成品 国内市場は、インバウンド需要は前年を上回るも期待値に届かず、内需も苦戦し、減収
海外市場は、欧州が想定を上回り、北米は堅調を維持し、増収
- ムーブメント 機械式やアナログクォーツムーブメントなどの付加価値製品が堅調に推移し、増収

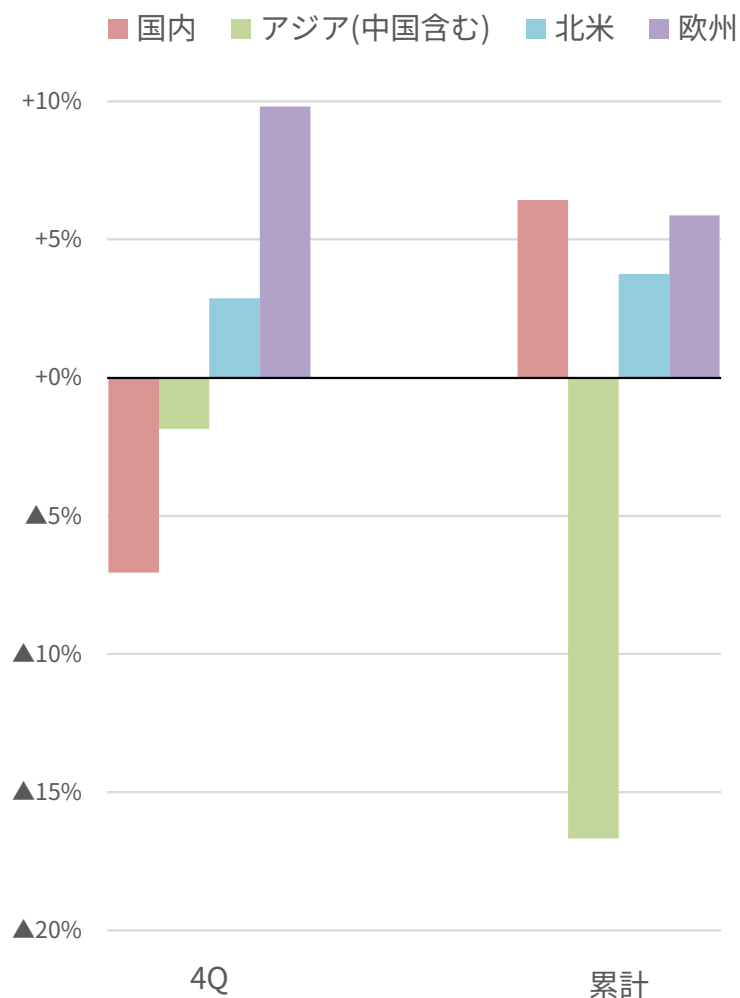
売上高 (億円)



営業利益 (億円)・営業利益率



前年同期比増減率 (現地通貨ベース)



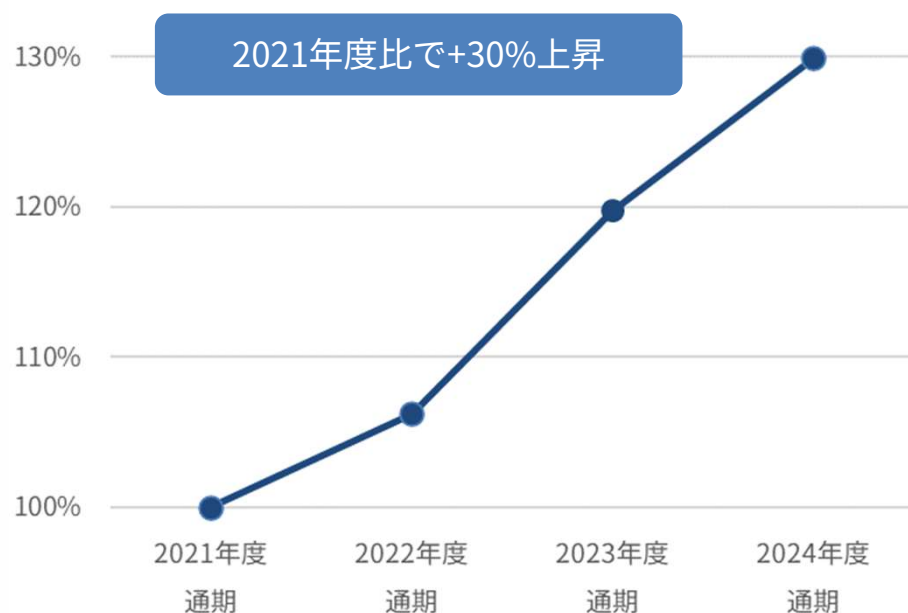
地域別販売状況 (1-3月)

地域	前年同期比	詳細
国内	【減収】	レディスブランドの『クロスシー』やプレミアムブランドである『ザ・シチズン』などが堅調な一方、『アテッサ』などメンズブランドは減収 インバウンド需要も想定には届かず、減収
アジア (中国含む)	【減収】	インドなど一部市場は堅調も中国は厳しい市況が継続
北米	【増収】	宝飾チェーン・百貨店が堅調さを維持
欧州	【増収】	イギリスやイタリアなどが堅調に推移

ブランド提供価値向上による販売単価上昇

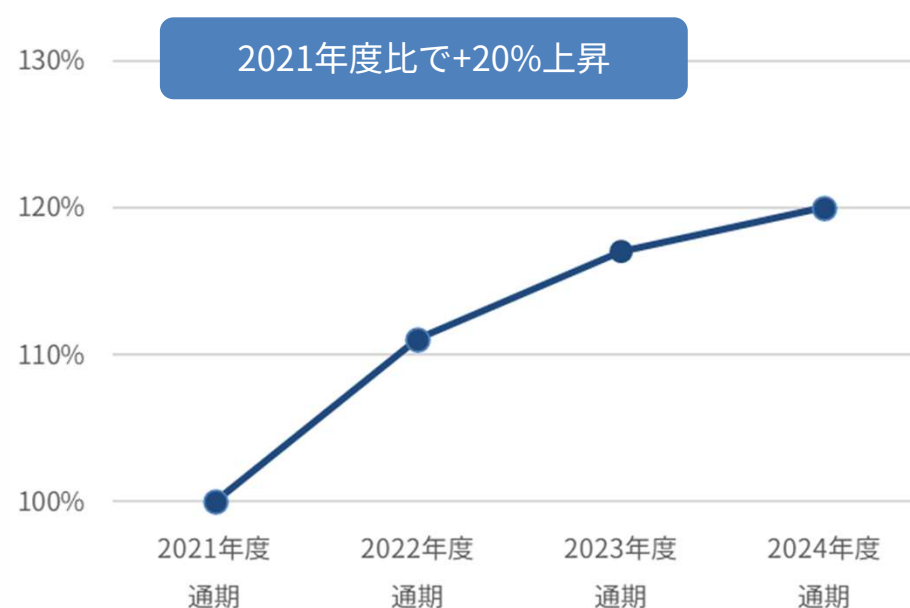
- 国内は『アテッサ』や『プロマスター』に加え、『ザ・シチズン』などのプレミアムブランドの好調もあり、販売単価は上昇傾向
- 北米はCITIZENブランド、BULOVAブランドともに高付加価値製品の投入や値上げ実施等が奏功し、販売単価が上昇が続く

国内販売単価増減率



※ 2021年度を基準とした国内のCITIZENブランドの販売単価増減率

北米販売単価増減率(現地通貨ベース)



※ 2021年度を基準とした北米のCITIZEN、BULOVAブランドの販売単価増減率(現地通貨ベース)

『アテッサ』 グローバル展開の進捗状況

- 北米ではGPSモデルを中心とし、直販流通以外では宝飾チェーンでも展開がすでにスタート
- シチズンが取り組んできたチタニウム加工技術の魅力を伝える企画展「Super Titanium™: The Beauty of Time」を日本、アメリカ、アジア、ヨーロッパで開催し、合わせてアテッサの訴求強化を行う
- 2025年3月発売（日本）のアテッサで初となるセラミックベゼルを搭載した新商品は、グローバル展開を実施



発売日：2025年3月6日より順次グローバル発売
モデル：2モデル
価 格：希望小売価格 308,000円～330,000円(税込)



チタニウム加工技術の魅力を伝える企画展を日本とアメリカにて開催
アジア、ヨーロッパでも順次開催予定

BULOVA 創業150周年施策

- 2024年9月に、ニューヨークでBULOVA創業150周年イベントを開催。コロンビア、ブラジル等の中南米でもイベントを中継で同時開催するなど米州でのブランドイメージ向上を行う
- 150周年アニバーサリーモデルとして「アーカイブシリーズ ミルシップ」と「マリンスター」を発売。周年をフックに高付加価値商品の訴求を行い、ブランドの価値向上を図る

150
BULOVA



ニューヨークでBULOVA150周年イベントを開催



150周年記念アニバーサリーモデル

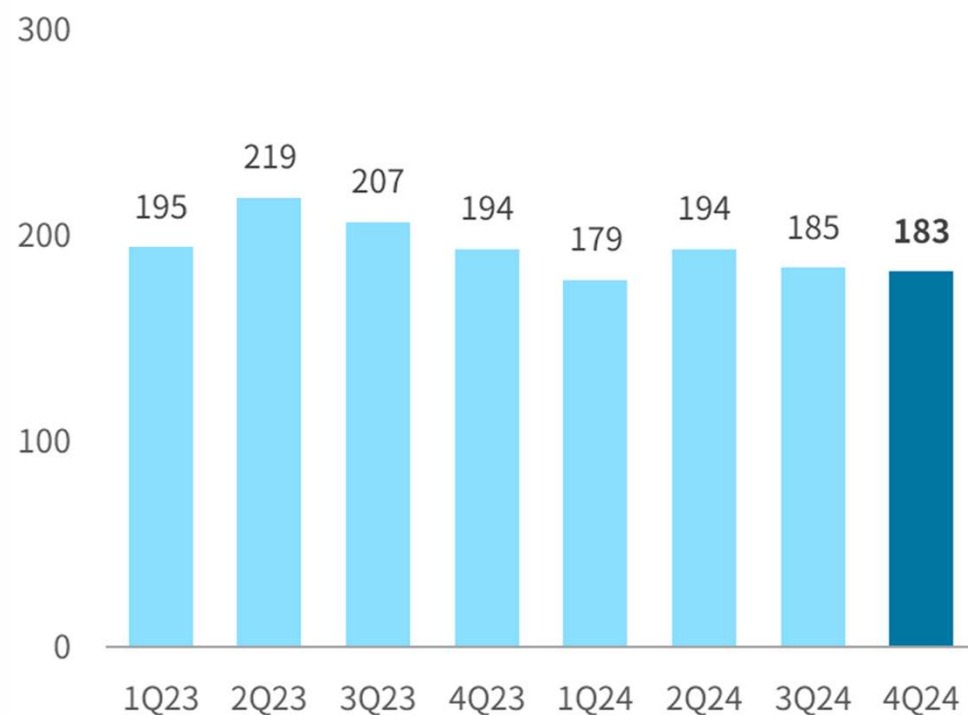


発売日：2025年5月22日
価 格：希望小売価格126,500円～149,600円
＊日本では直営店、BULOVA公式オンラインストアのみの取り扱い

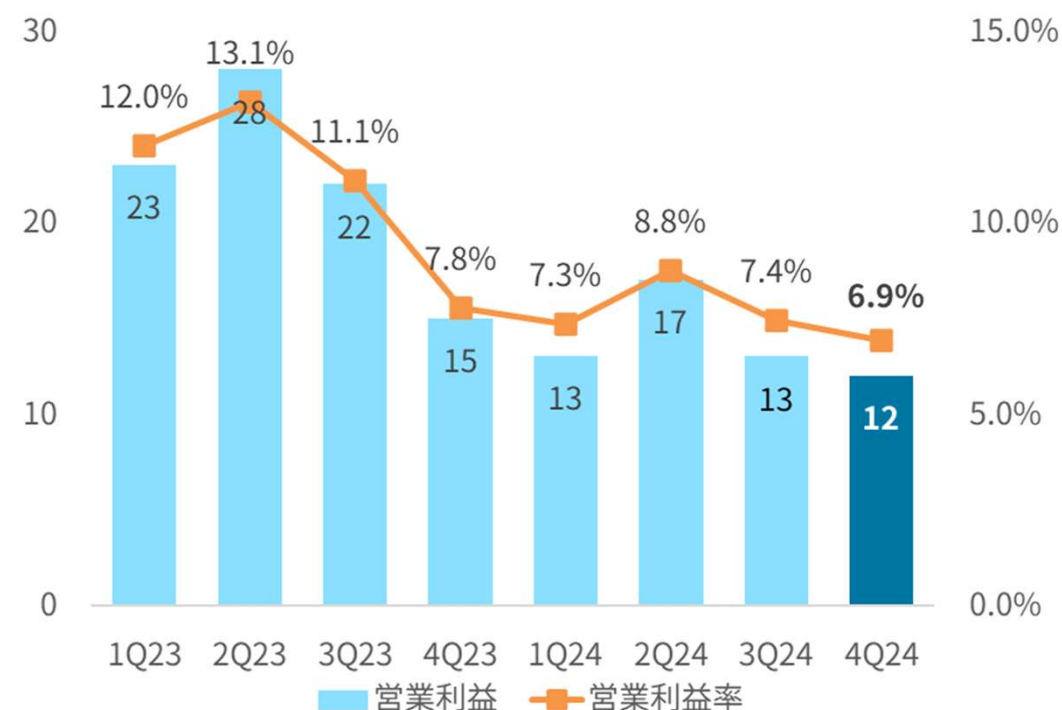
第4四半期（1-3月） 減収減益

- 国内市場 設備投資への慎重姿勢が継続する中、主に自動車関連の需要が回復せず、減収
- 海外市場 欧州において自動車関連を中心に設備投資意欲は限定的となるも、アジアにおいて中国での販売増加が継続しているほか、米州で医療関連の販売が堅調に推移し、増収

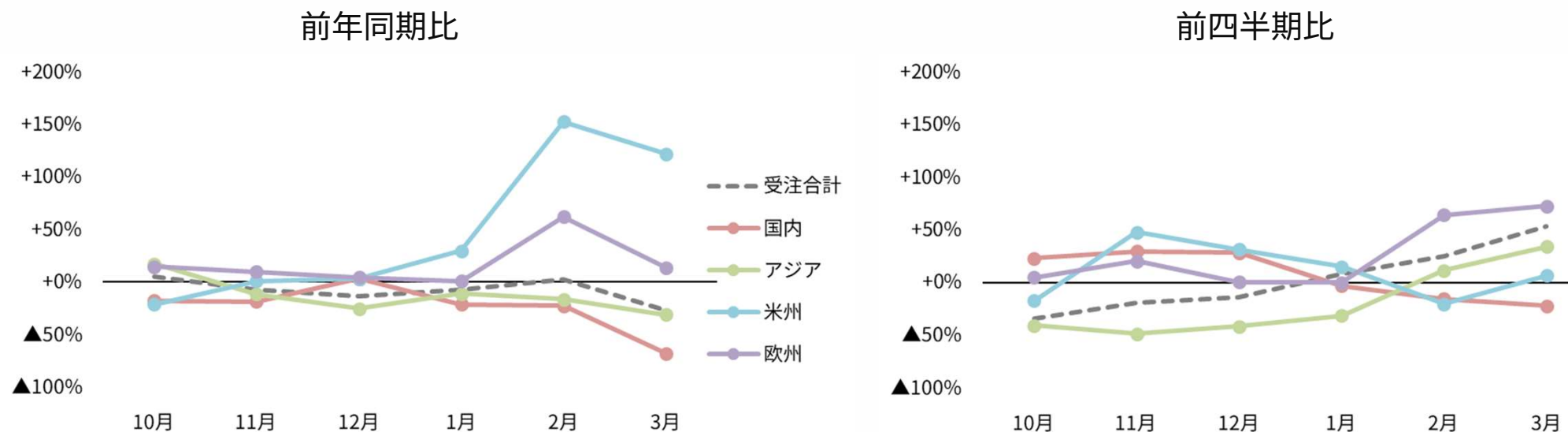
売上高 (億円)



営業利益 (億円)・営業利益率



3カ月移動平均受注台数 前年同月比増減率の推移



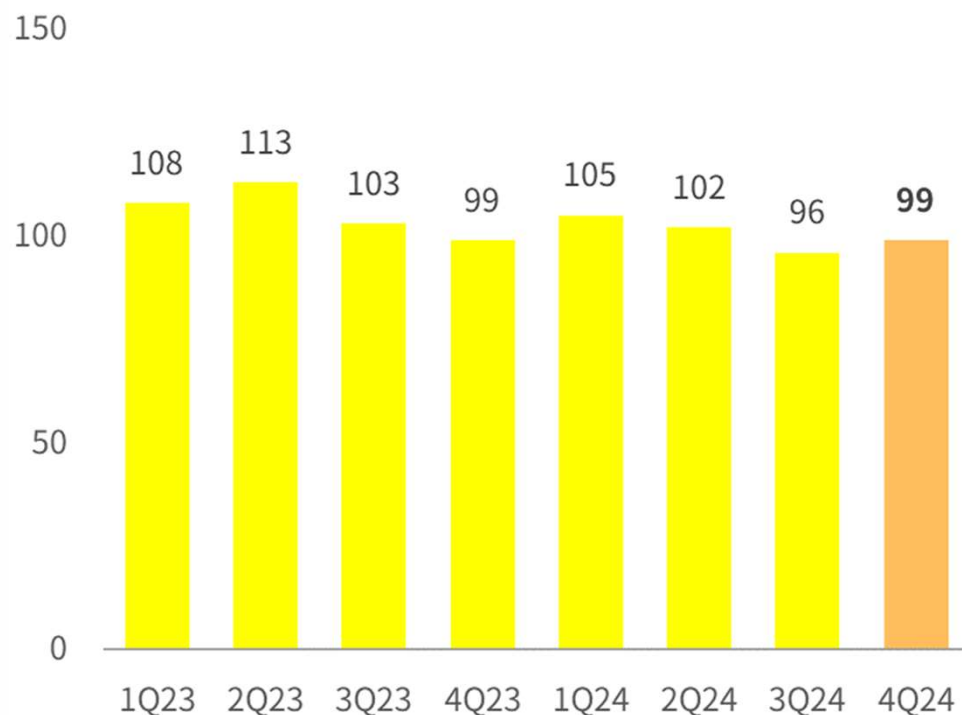
地域別の第4四半期（1-3月）の受注台数の状況（前年同期比）

● 受注合計	▲27%	
● 国内	▲68%	自動車関連を中心に全体で低迷が継続。前年同期は値上げ前駆け込み需要で一時的に大幅伸長。
● アジア	▲31%	中国は米国の関税政策への懸念から慎重姿勢が残るも、自動車や半導体関連は回復基調 インドは堅調が継続するも、その他アジアでは顧客の設備稼働率が上がりず市況が低迷
● 米州	+122%	医療関連の受注は好調な一方、それ以外の領域での設備投資は横ばい状況が続く
● 欧州	+14%	自動車関連を中心に設備投資意欲が限定的な中、医療関連は堅調を維持

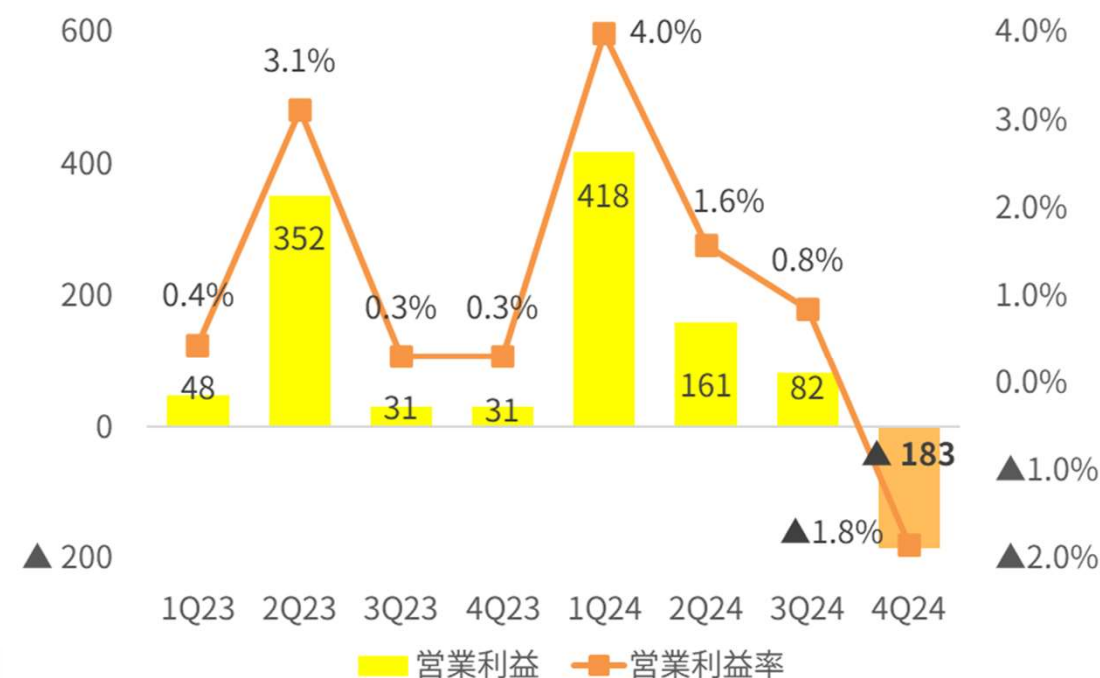
第4四半期（1-3月） 増収減益

- 自動車部品 国内市場は市場低迷が長引くも、海外市場が底堅く推移し、増収
- 小型モーター 顧客の在庫調整の継続などの影響を受け、減収
- 他デバイス 水晶デバイス及びセラミックスは堅調に推移し、増収
オプトデバイスは市況悪化などの影響を受け、減収

売上高 (億円)



営業利益 (百万円)・営業利益率



2025年度上期及び通期連結業績予想



2025年度通期業績予想

米国関税影響について

- 米国の追加関税10%が継続する前提で検討（中国のみ145%が1か月、30%が3カ月）
- 主に時計事業で追加関税コストが発生
一部、プリンター事業でも発生するが、それ以外の事業ではほぼ無い見込み
- 時計事業においては値上げ対応により追加関税の影響額を吸収できる見込み

2025年度配当金予想

- 2025年度より開始の「中期経営計画2027」の株主還元方針に沿って
前期比2円増配とし一株あたり47円とする予定
- 年間配当金 47円（中間 23円50銭 / 期末 23円50銭）

参考：2024年度 年間配当予定 45円（中間 22円50銭 / 期末 22円50銭）

2025年度 上期及び通期連結業績予想

CITIZEN

2025年度 上期及び通期業績予想

(単位：億円)	2024年度 実績		2025年度 予想		増減額		増減率	
	上期	通期	上期	通期	上期	通期	上期	通期
売上高	1,565	3,168	1,550	3,180	▲ 15	+11	▲1.0%	+0.4%
営業利益	123	205	90	200	▲ 33	▲ 5	▲27.0%	▲2.9%
営業利益率	7.9%	6.5%	5.8%	6.3%	-	-	-	-
経常利益	122	230	100	220	▲ 22	▲ 10	▲18.5%	▲4.4%
親会社株主に帰属する 当期純利益	122	238	110	200	▲ 12	▲ 38	▲10.4%	▲16.2%
為替レート	¥154/USD ¥167/EUR	¥153/USD ¥164/EUR	¥145/USD ¥160/EUR	¥145/USD ¥160/EUR				

2025年度 配当金予想

- 47円（中間 23円50銭 / 期末 23円50銭）
- 前期比2円増配

為替影響額 (1円円安の年間影響額)

	USD	EUR
売上高	+7.5億円	+2.6億円
営業利益	+2.4億円	+1.3億円

2025年度 上期及び通期連結業績予想 セグメント別業績推移

CITIZEN

(単位：億円 / %：営業利益率)

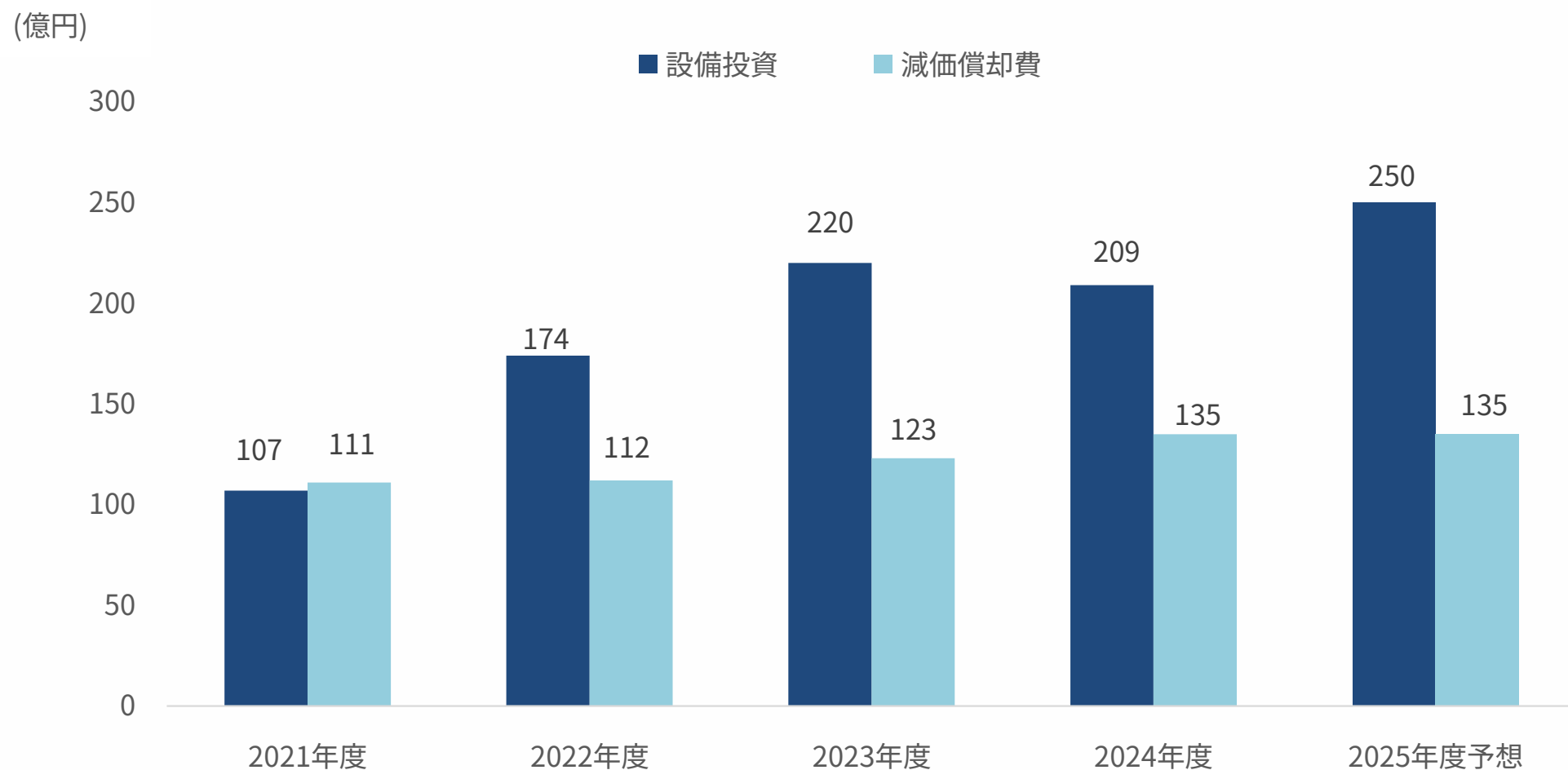
		2024年度 実績		2025年度 予想		増減額		増減率	
売上高		上期	通期	上期	通期	上期	通期	上期	通期
	時計事業	857	1,792	865	1,800	+7	+7	+0.9%	+0.4%
	工作機械事業	373	743	370	755	▲3	+11	▲1.1%	+1.6%
	デバイス事業	333	633	315	625	▲18	▲8	▲5.6%	▲1.3%
	合計	1,565	3,168	1,550	3,180	▲15	+11	▲1.0%	+0.4%
営業利益									
	時計事業	96 (11.3%)	181 (10.1%)	87 (10.1%)	185 (10.3%)	▲9	+3	▲9.9%	+1.9%
	工作機械事業	30 (8.1%)	56 (7.6%)	25 (6.8%)	60 (7.9%)	▲5	+3	▲17.2%	+5.8%
	デバイス事業	27 (8.3%)	29 (4.7%)	11 (3.5%)	20 (3.2%)	▲16	▲9	▲60.4%	▲32.6%
	消去又は全社	▲31	▲62	▲33	▲65	▲1	▲2	-	-
	合計	123 (7.9%)	205 (6.5%)	90 (5.8%)	200 (6.3%)	▲33	▲5	▲27.0%	▲2.9%

*2025年度より電子機器他事業は「デバイス事業」に集約。2024年度実績はデバイス事業と電子機器他事業を統合し「デバイス事業」として表記。時計事業についても一部変更あり。

Appendix



- 「中期経営計画 2027」に基づき時計事業の成長合理化投資に注力
- 投資配分イメージ 時計事業＋工作機械事業 7割以上



「健康経営銘柄」に初選定、「健康経営優良法人 ホワイト500」に2年連続認定

- 社長をトップに据え健康経営に積極的に取り組む体制を構築し、従業員が働きやすい職場づくりや働きがいのある職場環境整備を重視
- 経済産業省と東京証券取引所が共同で、従業員等の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に取り組む上場企業を選定する「健康経営銘柄2025」に初めて選定
- 経済産業省と日本健康会議が選定する「健康経営優良法人2025」（大規模法人部門 ホワイト500）に2年連続で認定





CITIZEN

本プレゼン資料における将来予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要因により大幅に異なる可能性がありますことをご承知おき下さい。
なお、億円未満は切り捨てになっています。